

iトライチェア

iトライチェア

iトライチェア

iトライチェア

あい とらいちえあ  
iトライチェア

取り扱い説明書



この度は、弊社商品「iトライチェア」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
組み立て前に、必ず本取り扱い説明書をご一読いただきますようお願い申し上げます。

### ご 注 意

- ご使用の際には必ずお子様の担当医師または理学療法士、作業療法士など専門家にご相談ください。
- 製作キットとしての製品につき、組立て後はご使用前に安全性の確認を必ず行なってください。
- その他のご注意事項は、本取り扱い説明書中の『2. 安全上のご注意』をよくお読みください。

1. 箱の中身を確認してください P 1

2. 安全上のご注意 P 2

3. 組み立て方 P 3 ~ P 13

4. 商品の特徴 P 14

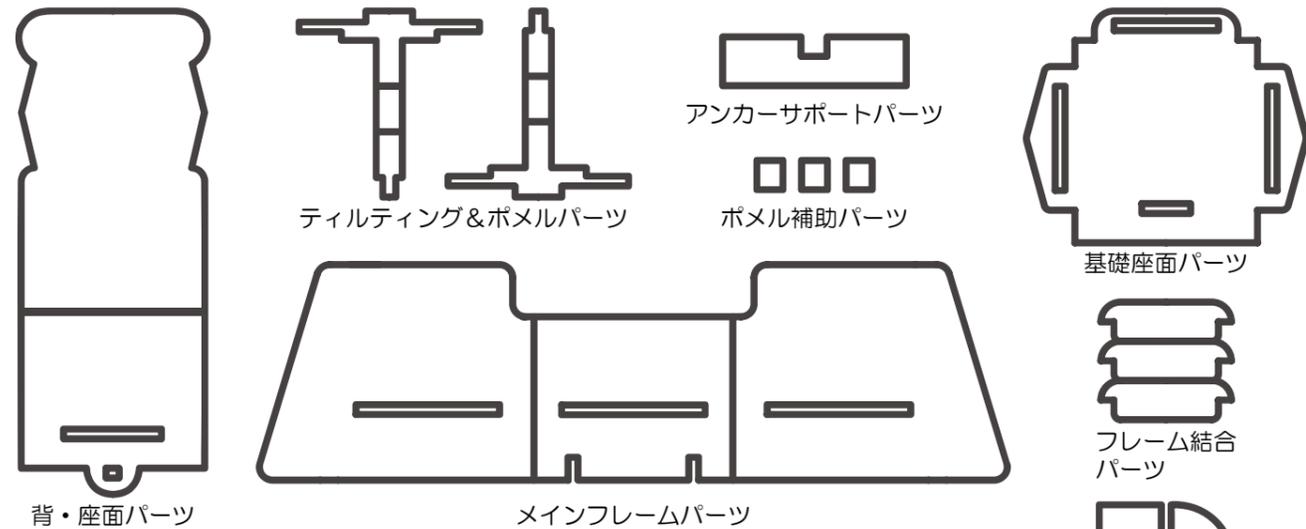
弊社商品のご紹介

お問い合わせ

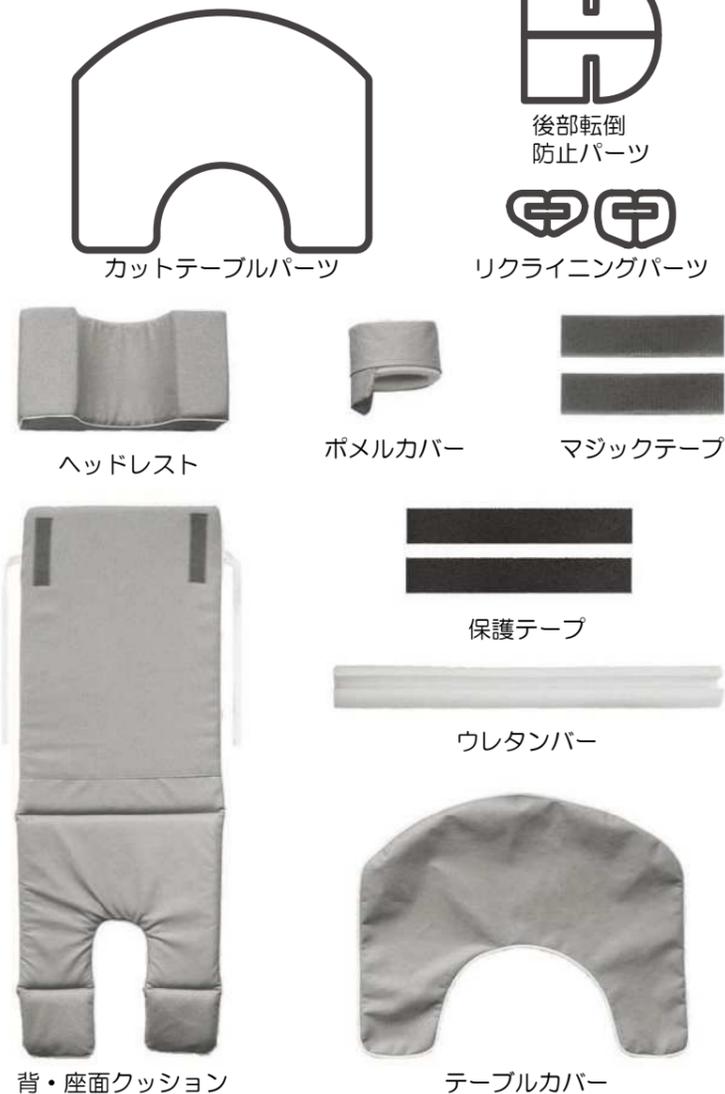
販 売 : 株式会社アサヒテックコーポレーション  
製 造 : 株式会社アサヒパクテム  
設計・監修 : 北九州市立総合療育センター  
繁成 剛 (長野大学 社会福祉学科 教授)  
株式会社アサヒテックコーポレーション 研究開発センター

# 1. 箱の中身を確認してください

組み立てに取り掛かる前に、箱の中のパーツを確認してください



名称	数量
背・座面パーツ	1
ティルティング&ポメルパーツ	2
アンカーサポートパーツ	1
ポメル補助パーツ	3
メインフレームパーツ	1
基礎座面パーツ	1
フレーム結合パーツ	3
後部転倒防止パーツ	2
リクライニングパーツ	4
カットテーブルパーツ	1
ヘッドレスト	1
背・座面クッション	1
ポメルカバー	1
マジックテープ	2
保護テープ	2
ウレタンバー	1
テーブルカバー	1
取り扱い説明書(本書)	1



**重要** 足りないパーツなどがあつた場合は、できるだけ早く、ご購入元または弊社お客様窓口(本取り扱い説明書中の『お問い合わせ先』)迄ご連絡ください。  
また、本取り扱い説明書中で使用している写真画像は、すべてiトライチェア Mサイズを撮影したものです。Sサイズ及びLサイズの外観とは少し異なる場合がございますのでご注意ください。

# 2. 安全上のご注意

## 必ずお守り下さい

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、記載事項をお守りください。

※表示・図記号の説明

	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		してはいけない「禁止」内容を示しています。
	誤った取り扱いをすると人が障害を負う可能性や物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。		必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

## 警告・注意事項など

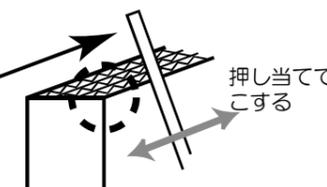
		腰掛け使用時は、前後や左右に激しく揺すらないでください。 転んでけがをする恐れがあります。			動きの激しい(多動性の)お子様や緊張の強いお子様は使用しないでください。 チェアは軽量かつコンパクトですので転倒やケガをする恐れがあります。
		チェアを踏み台にしたり、テーブル面に乘ったりしないでください。 転んでけがをする恐れがあります。また商品破損の原因になります。			肌トラブルがあらわれた場合には、使用を中止してください。 ダンボールとの接触により、赤み・はれ・かゆみ・しげきなどの異常があらわれた場合は、使用を中止し、皮膚科専門医にご相談ください。
		クッションを指や歯で切り取らないでください。 間違えて口に入れると喉に詰める恐れがあります。			チェアは平らな床面で使用してください。 チェアの安定が悪く転倒の恐れがあります。
		背座面の角度を指定角度以上に付けて使用しないでください。 壊れたり、転んだりしてけがをする可能性があります。			飲み物などをチェア上にこぼした場合は速やかに拭き取ってください。 チェアが壊れやすくなります。
		暖房器具付近で使用したり、ライター等の着火物を近くで使用しないでください。 火災の原因となることがあります。			屋外での使用はお控えください。 接地面が不安定な場合、転倒する恐れがあります。また、湿分によりダンボール部位の強度が劣化し、壊れやすくなります。

## 次のようなことにも注意してください

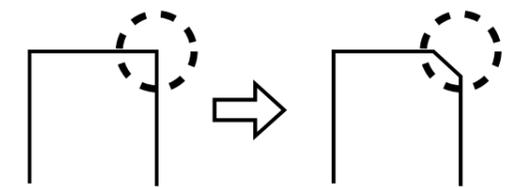
- ダンボールの切り口(断面)で手などを切らないように注意してください。組み立て作業中は、軍手等の保護具を着用するとともに、下図のように処理することをおすすめします。
- チェア使用時には、保護者の方や周囲の大人の方が十分注意してあげてください。

### 切り口の処理方法

ボールペンやドライバーの軸など



押し当ててこする



### 3. 組み立て方



ダンボールの断面で手・指などを切らないように十分注意してください。  
ケガ（切創災害）を防ぐため、軍手等の保護具の着用をおすすめします。

#### 保護者または監督者の方へ

- ・iトライチェアは緊張の強いお子様や動きの激しい(多動性)のお子様にはご使用を遠慮いただいておりますが、低緊張や少し動きのあるお子様には、お客様自身でDIY(Do It Yourself … ご自身でしてくださいの意)加工していただくことで、より快適にご使用いただける場合がございます。まずは組み立て前に本書をご一読の上、必要に応じて作業してください。
- ・このDIY加工は任意です。強制項目ではございませんのでご注意ください。

#### DIY Point ① メインフレームパーツの補強

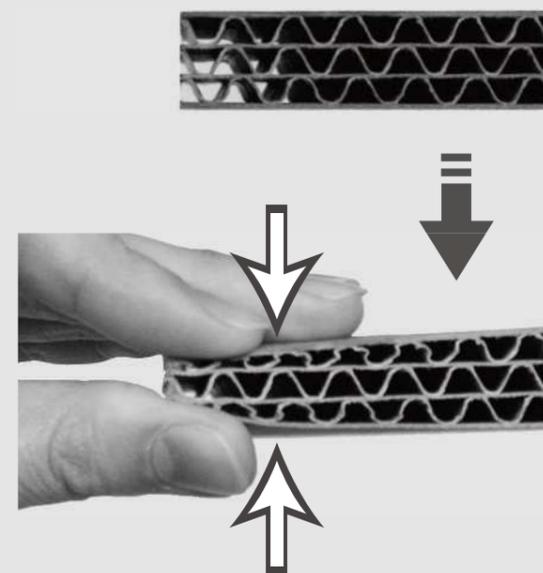
【用意するもの】結束バンド（約15cm）、穴あけ器具（きり、千枚通し等）

詳しくは13ページのDIY Point①をご確認ください。



#### ここがポイント！

はめ込みパーツが差込口に入りにくいときには・・・



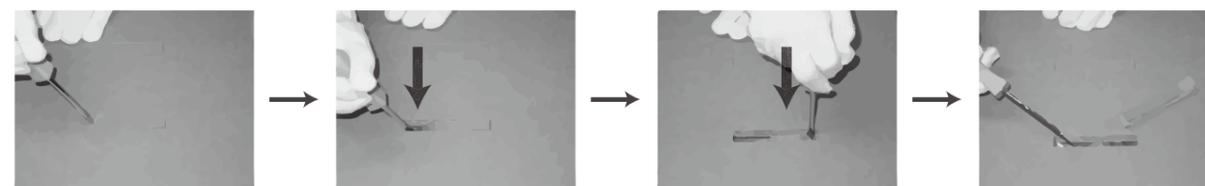
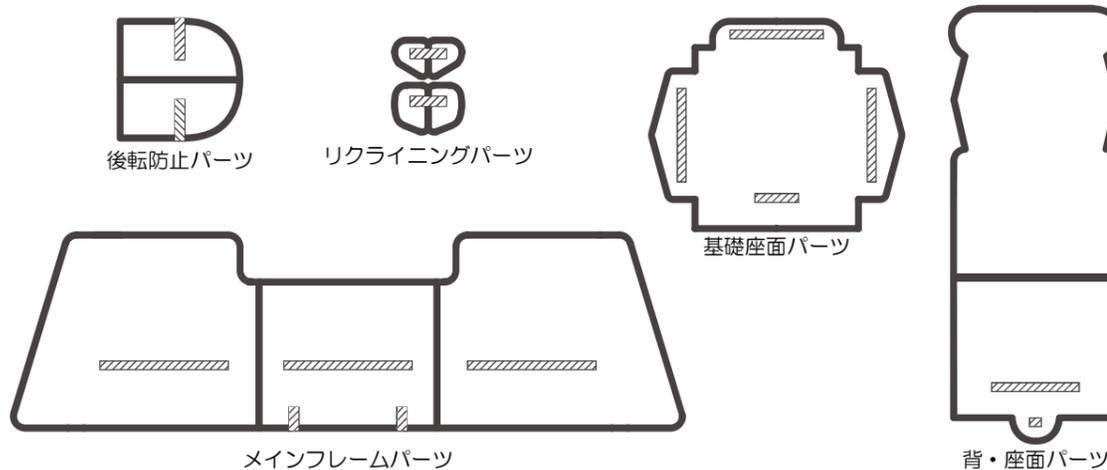
左写真のように、はめ込む部分（先端）を少し潰しておくとうりやすくなります。  
(潰しすぎると抜けやすくなりますので、先端のみにしてください)

1

下のパーツ図の斜線部位（//）をくり貫いてください。手で外れにくい場合は、マイナスドライバーでカットライン内側を上から押し出すようにしてくり貫いてください。

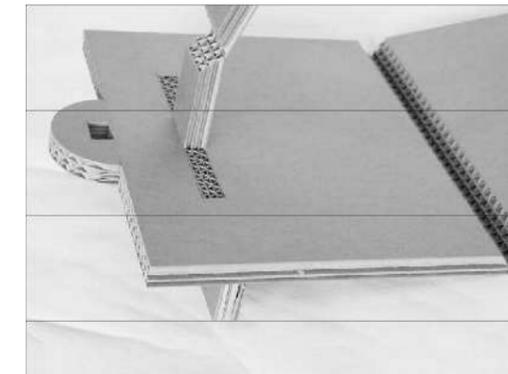
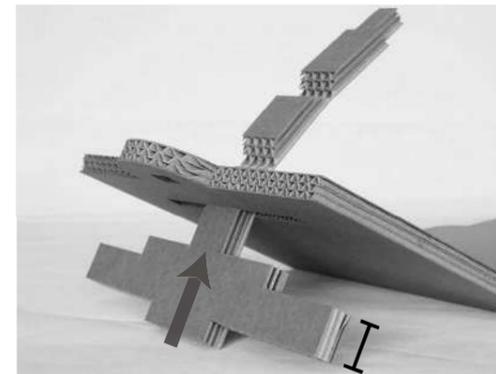


ダンボールの断面で手・指などを切らないように十分注意してください。  
ケガ（切創災害）を防ぐため、軍手等の保護具の着用をおすすめします。



2

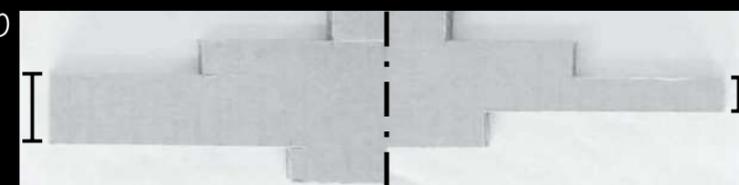
背・座面パーツの穴（->）にティルティング&ポメルパーツを裏面から差し込んでください。  
背・座面パーツは切り込みが無い面が裏です。



ティルティング&ポメルパーツは2種類あり、写真の I 部分の高さが異なります。

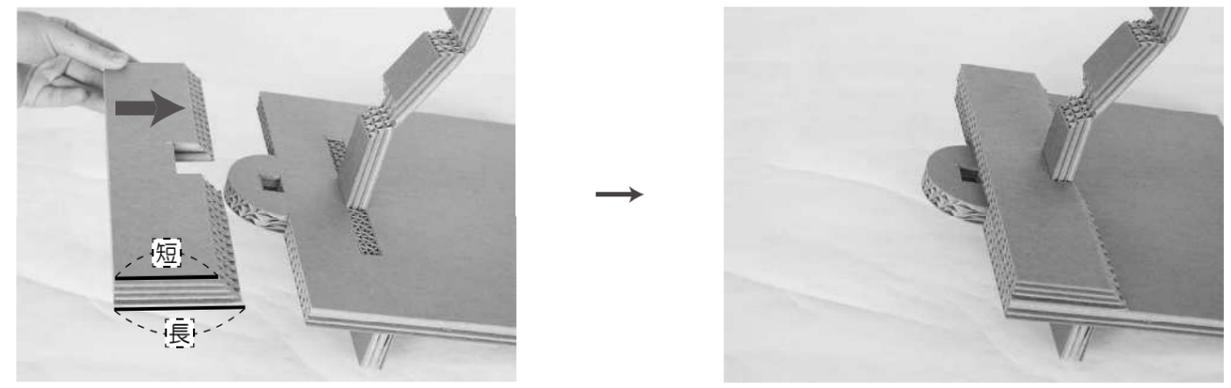
I 部分が高いと、臀部がより沈み込むような姿勢で着座できます。

お子様に合わせてどちらか一方をご使用ください。



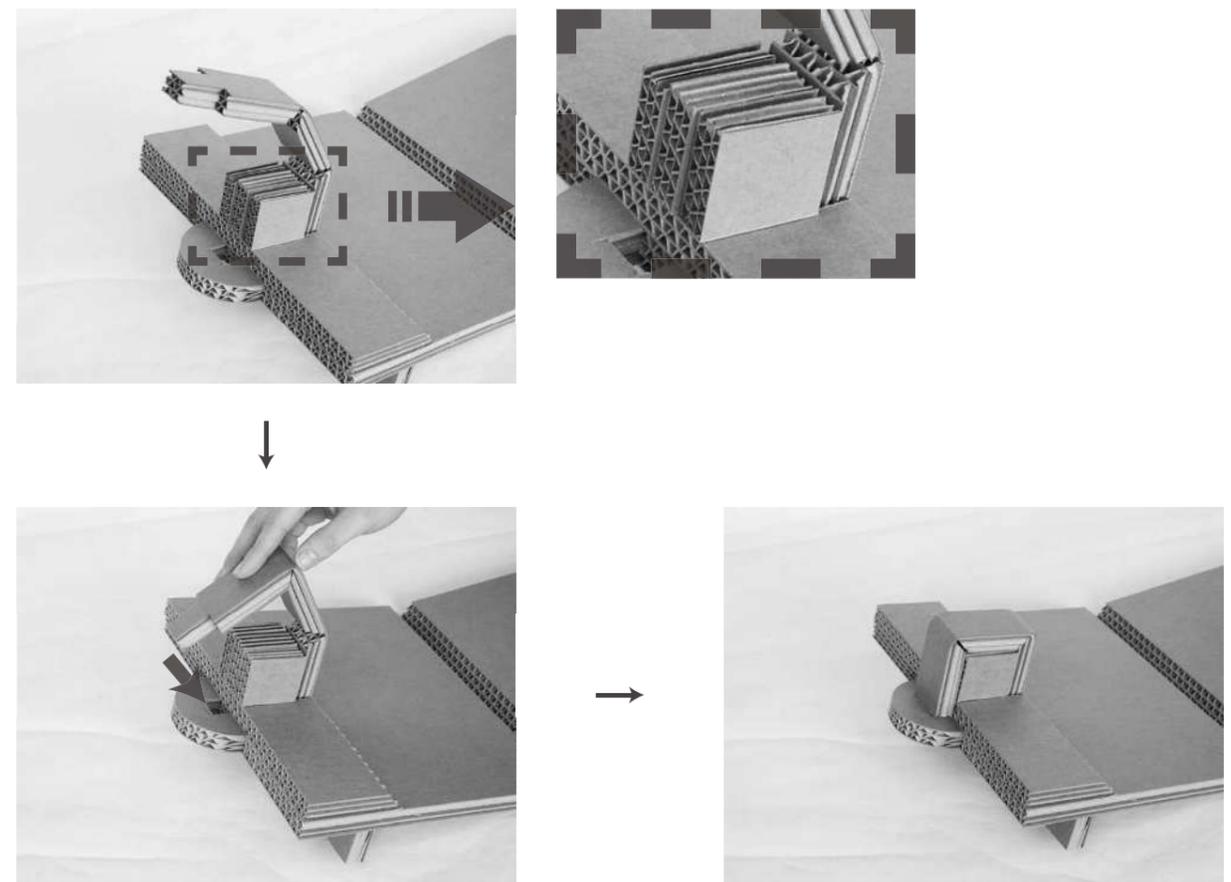
3

アンカーサポートパーツのくぼみにティルティング&ポメル部が納まるように組み付けてください。組み付け面にご注意ください。  
アンカーサポートパーツがご不要の場合は、3 4 を飛ばして次頁の 4' にお進みください。



4

ポメル補助パーツを三枚並べて配置し、ポメルパーツ部を折り曲げ、背・座面パーツの穴に差し込んでください。ポメル補助パーツの向きは下の画像をご確認ください。

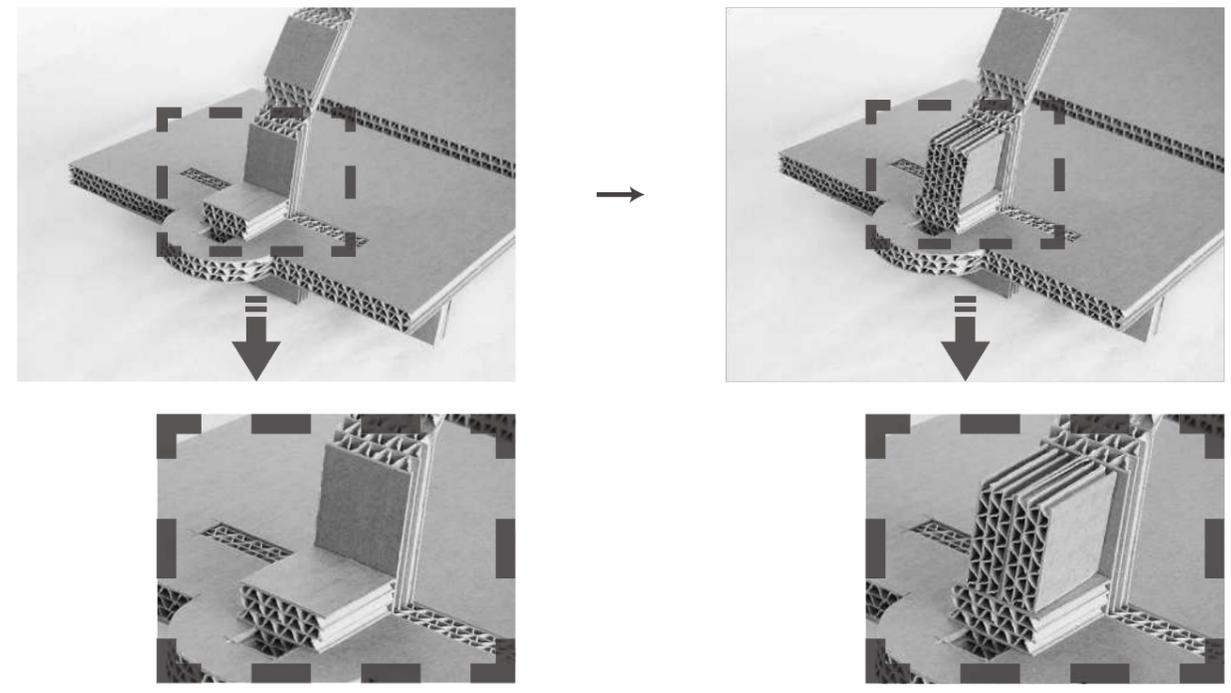


SとMサイズは、ポメルパーツ部よりも補助パーツを三枚並べて配置した方が幅広のため、補助部が少しはみ出します。  
Lサイズは、ポメルパーツ部内に補助パーツが収まります。

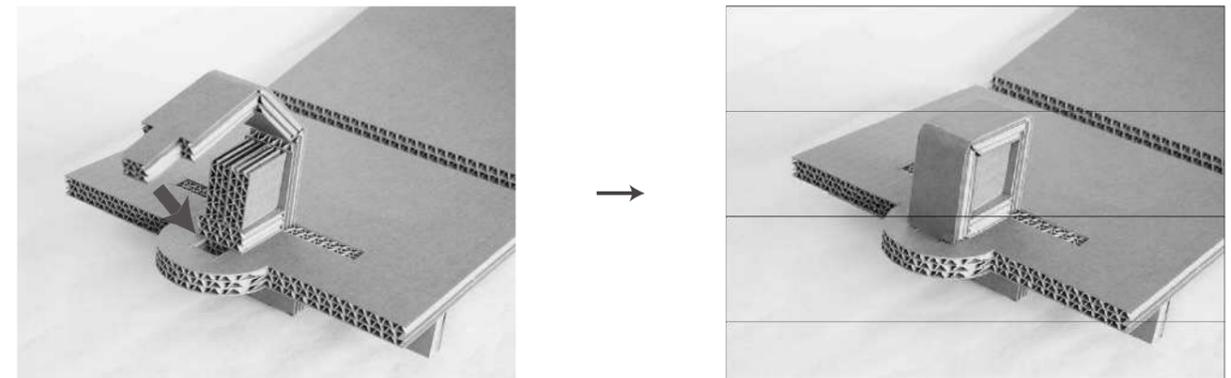
次は6ページの ここがポイント! にお進みください

4'

アンカーサポートパーツが不要な場合はこちら  
三枚のポメル補助パーツの内、一枚を下左写真のように配置し、残り二枚を下右写真のように配置してください。



ポメルパーツ部を折り曲げ、背・座面パーツの穴に差し込んでください。

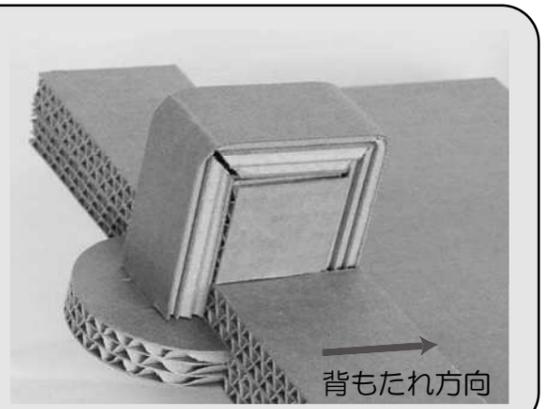


ここがポイント!

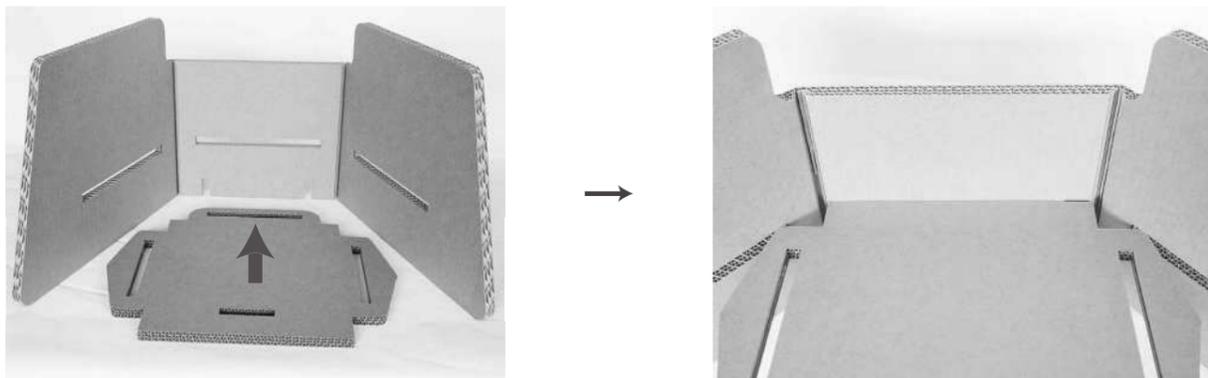
着座時に(カバー越しに)内股に接するポメルパーツ部を2ページの“切り口の処理方法”に従って処理してください。

【ポメルパーツ部】  
右写真の破線内を処理してください。  
(反対側も同様に)

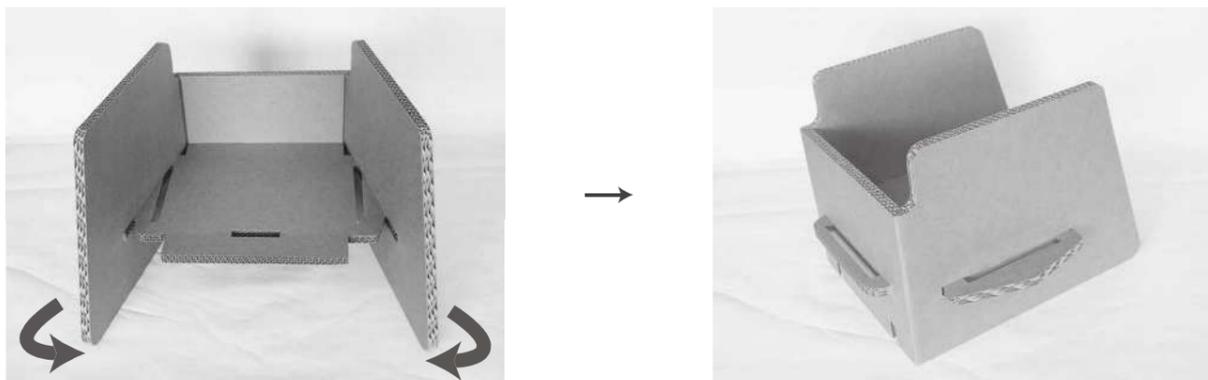
【ポメル補助パーツ部】  
ポメルパーツ部から、はみ出す場合のみはみ出た部分を処理してください。



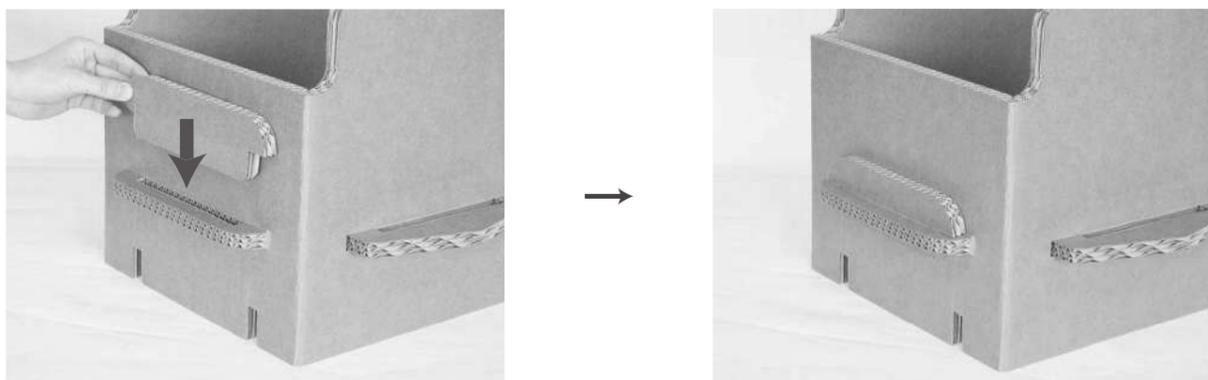
**5** メインフレーム内側(切り込みがある方)の中央にある差込口に基礎座面パーツを差し込んでください。



メインフレームの左右にある差込口に基礎座面パーツをはめ込んでください。  
メインフレームの左右を内側に絞る(締める)様にする作業し易いです。

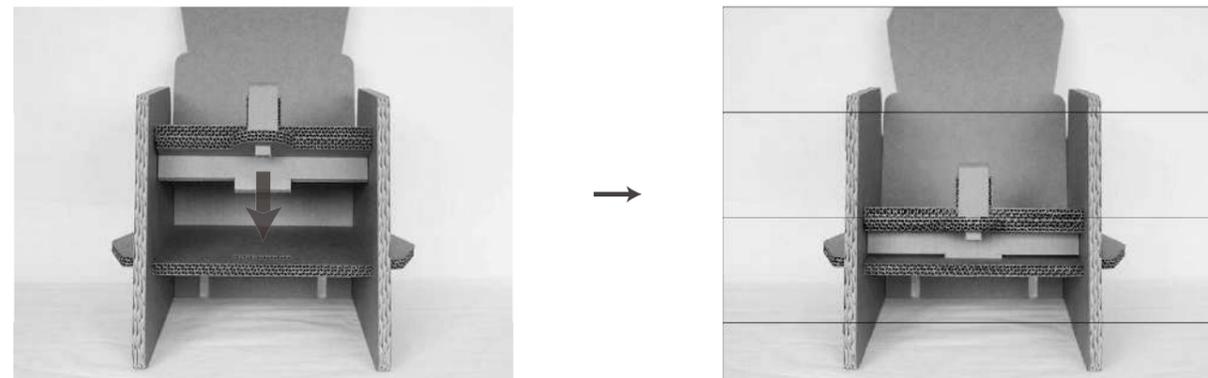


**6** メインフレーム外側に突き出た3カ所の差込口に、それぞれフレーム結合パーツを差し込んでください。



**7**

6の基礎座面部位の差込口に4(4')のティルトリング部位の突起を差し込んでください。



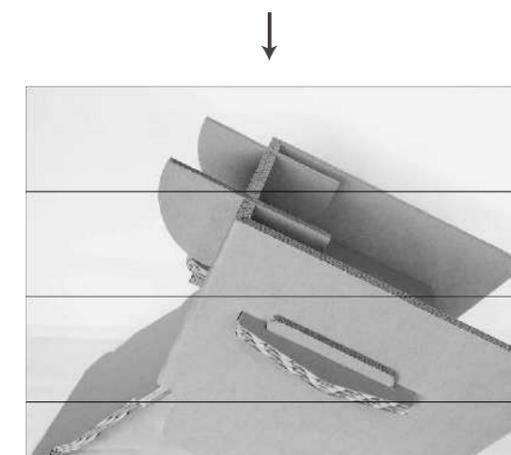
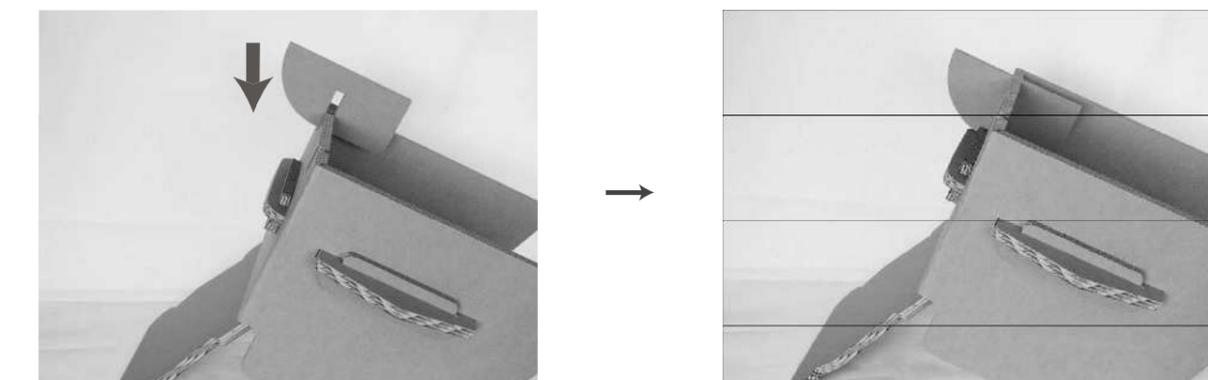
断面イメージ



差込口に突起を差し込んだ後、点線矢印付近を押して基礎座面部位に接地させてください。

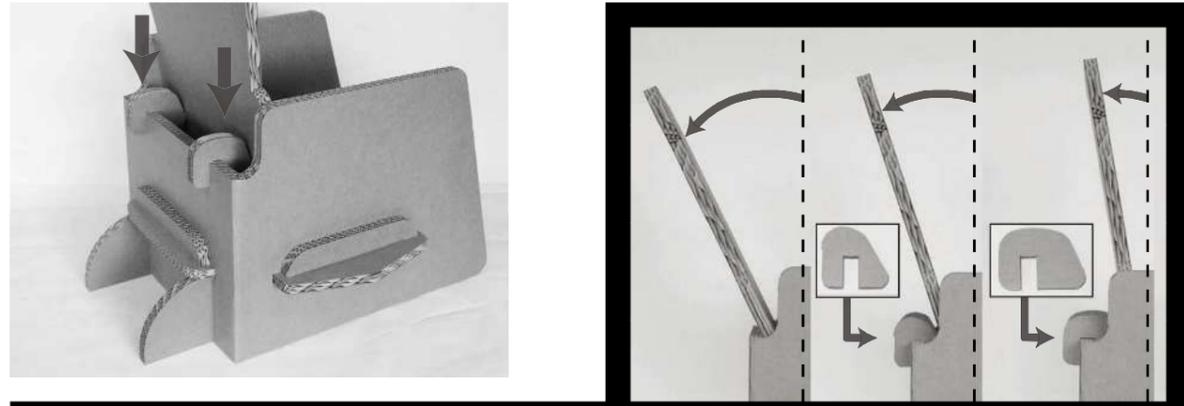
**8**

本体を裏返し、メインフレーム後部にある凹部2カ所に後部転倒防止パーツを差し込んでください。後部転倒防止パーツは曲線カットが外側(後側)です。



9

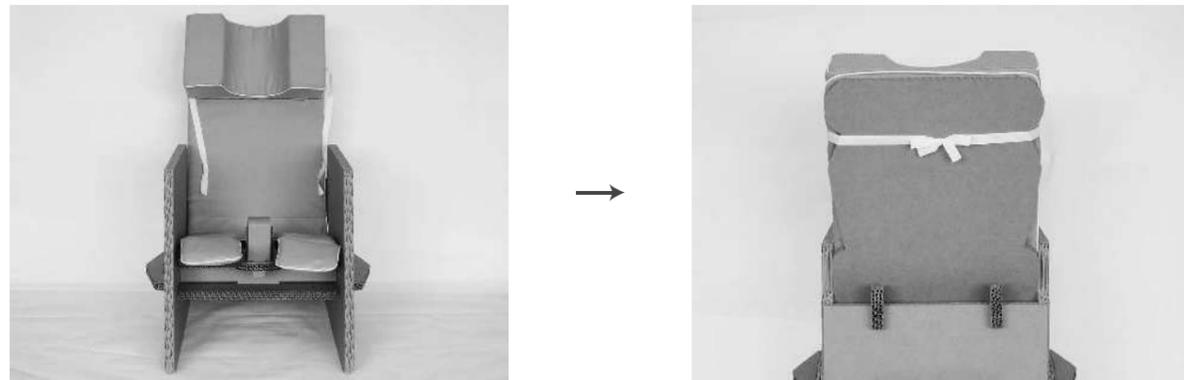
リクライニングパーツをメインフレーム背部上方に差し込んでください。



リクライニングパーツは2種類あり、背もたれ角度が異なります。お子様に合わせてどちらかをご使用ください。取り外して使用することも可能です。

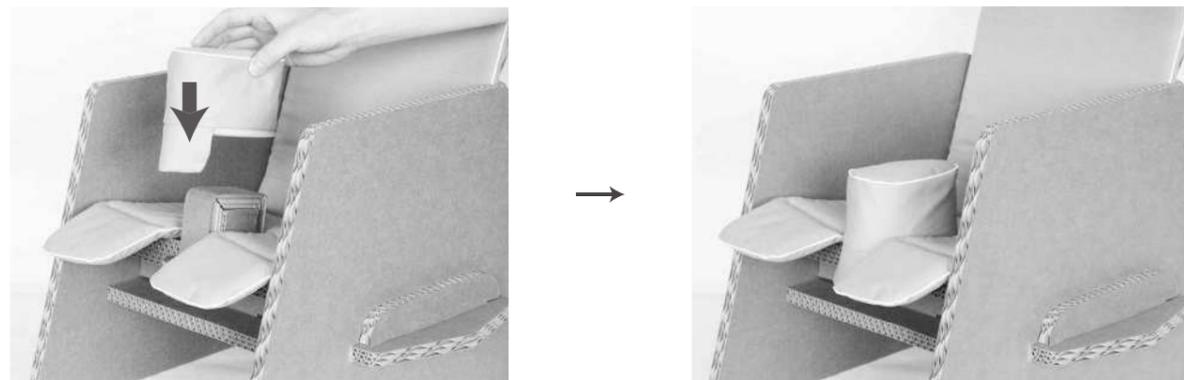
10

背・座面クッションにヘッドレストを取り付け(マジックテープ同士を接合)本体に配置してください。(完成後、お子様に合わせてヘッドレスト取り付け位置を調整してください。)背・座面クッションの紐を本体背部で結んで固定してください。



11

ポメルカバーを被せてください。

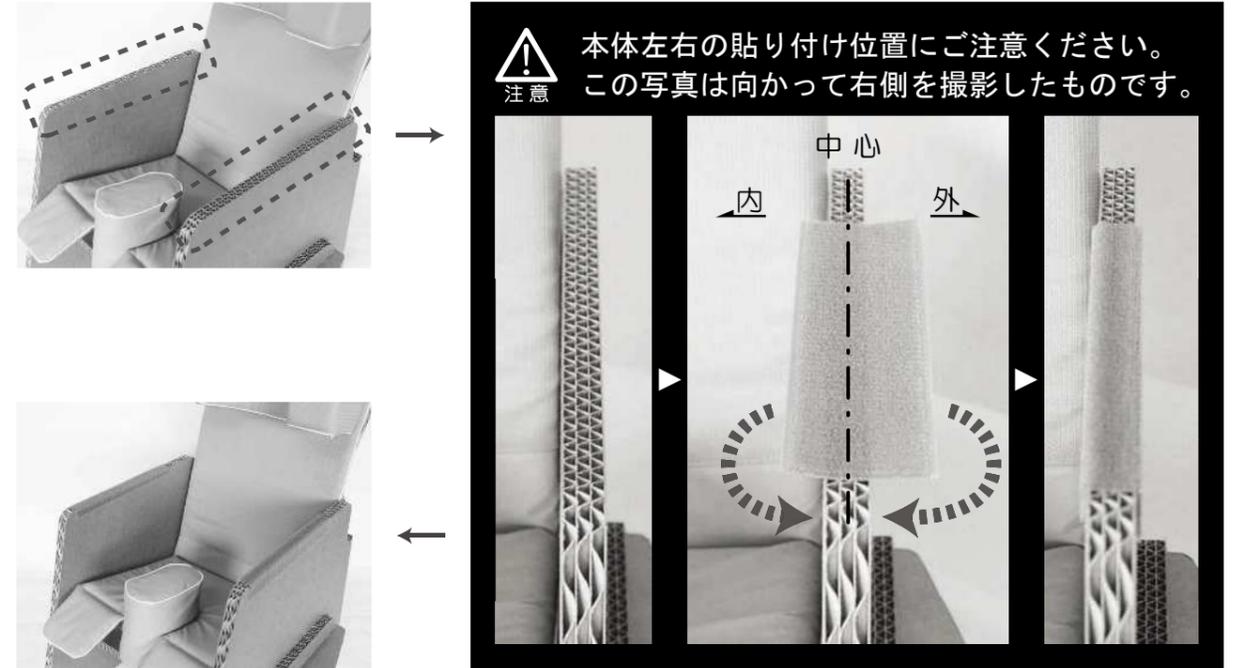


12

マジックテープの台紙をはがし、写真の( )内にダンボール端面を中心に2~3mm外側にずらして挟み込むように貼り付けてください。中心から内外均等に貼り付けても問題無くご使用いただけますが、ずらすことでテーブル裏のマジックテープとの接合面が増え、テーブルがより安定します。

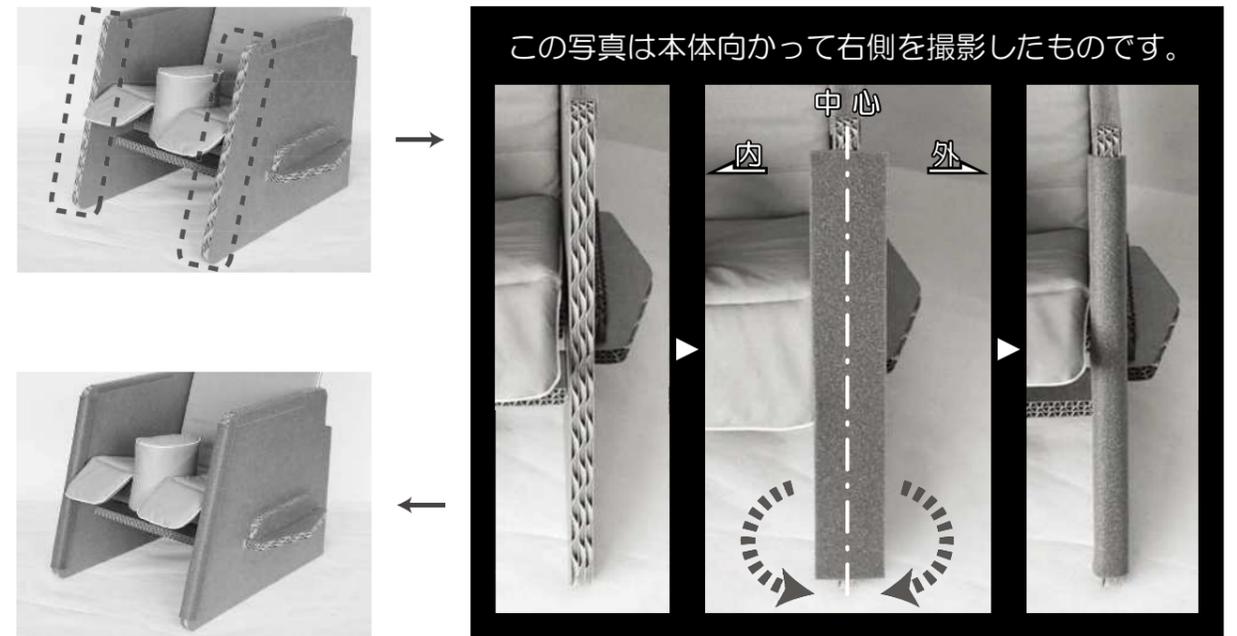


**注意** ダンボール端面は接着面が少なく剥離しやすいため、平面にも貼り付け、端面を挟み込むようにする必要があります。また、端面と平面の境が直角ですので、外側に貼り付け過ぎる(内側の接着面が少ない)と内側面が剥離しやすくなり使用に支障をきたす恐れがあります。



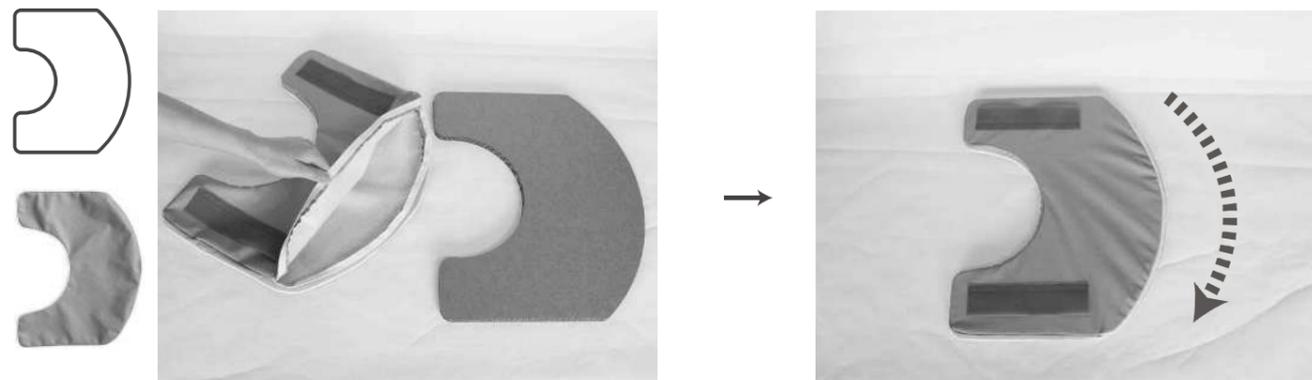
13

保護テープの台紙をはがし、写真の( )内にダンボール端面を中心に内外均等に挟み込むように貼り付けてください。

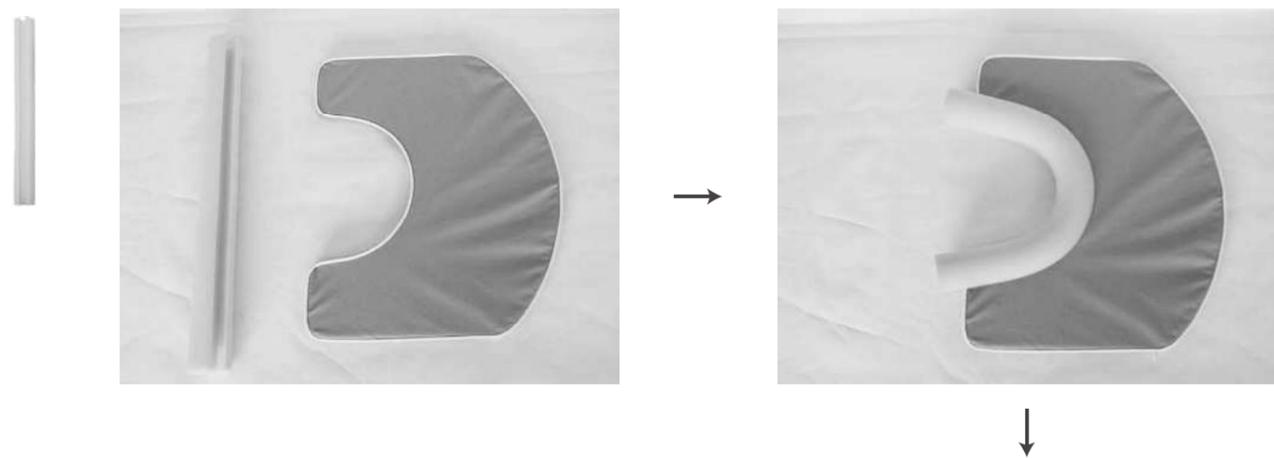


**14** カットテーブルパーツをテーブルカバーに収納し、ファスナーを閉めてください。  
 (カバーをする前に胸当て部をお子様の体幹に合わせてカッターナイフ等で切削していただくと)  
 よりフィットします。

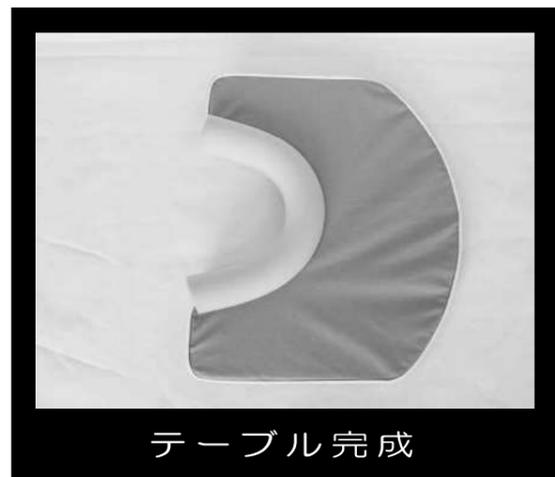
**警告** 通常包装で使用するダンボールに比べて非常に硬い材質です。お使いのカッター  
 ナイフメーカーの注意事項を遵守してください。



**15** テーブル(カバー付)にウレタンバーのくぼみ部分をはめ込み、余ったウレタンバーはカットして  
 ください。

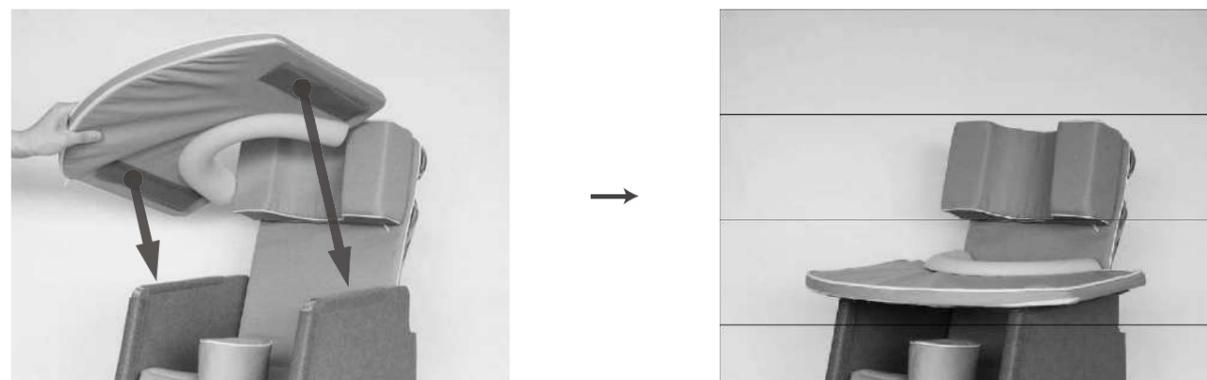


断面図

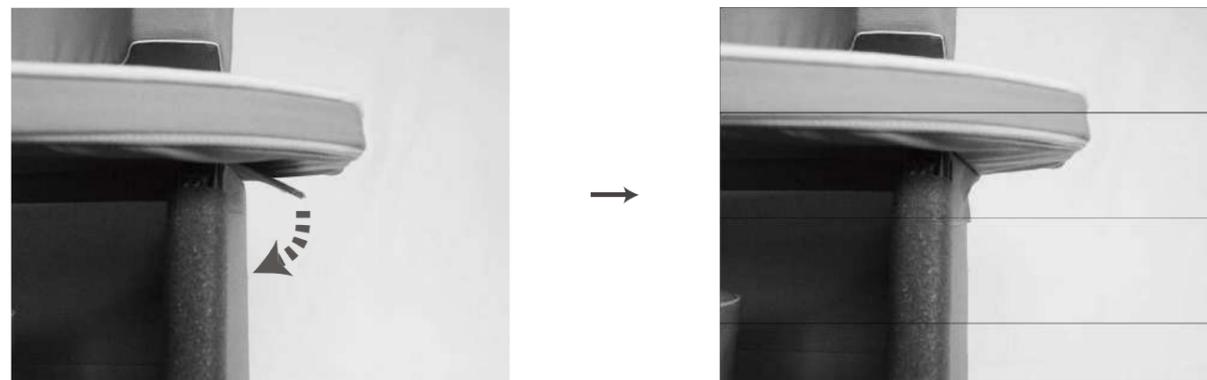


テーブル完成

**16** テーブルを本体に乗せ(使用する際は、着座したお子様に合わせて配置)、マジックテープで接合  
 してください。



テーブル裏のマジックテープを本体側面のマジックテープにしっかり貼り付けてください。



**17** 完成です！  
 必要に応じて、次頁の“DIY Point①”にお進みください。



# DIY Point ①

メインフレームパーツの補強

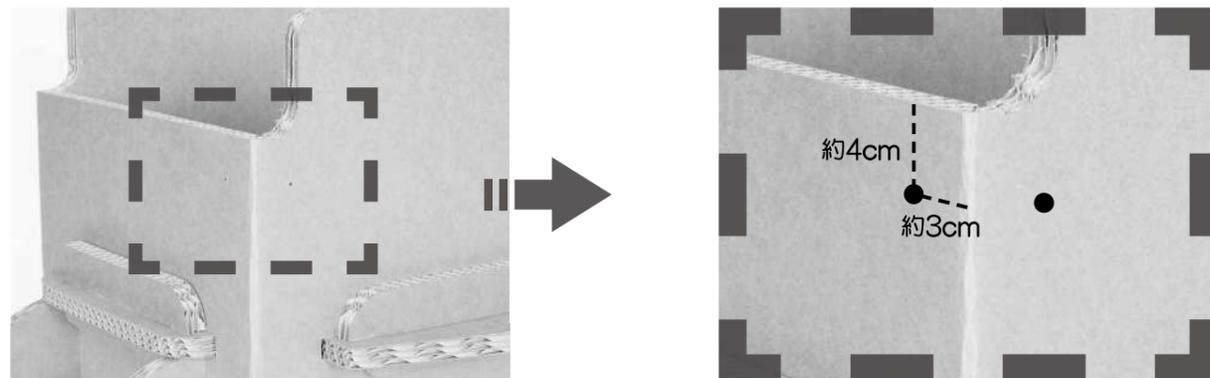
背もたれに荷重がかかると、メインフレームの折り曲げ部位にゆりみ(あそび)が生じる場合があります。そのままご使用いただいても支障はございませんが、このDIY作業によりある程度解消することができます。

お客様の判断(任意)で必要に応じて実施

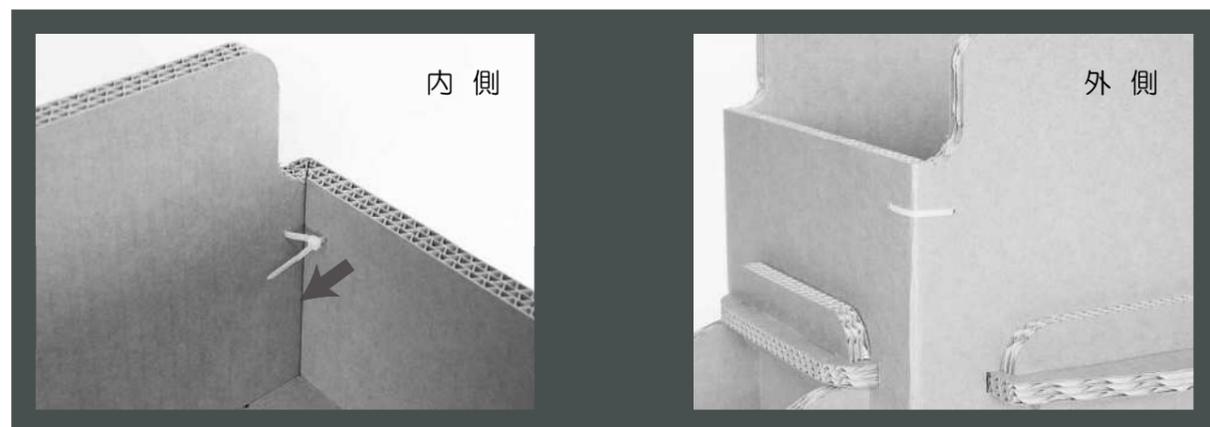
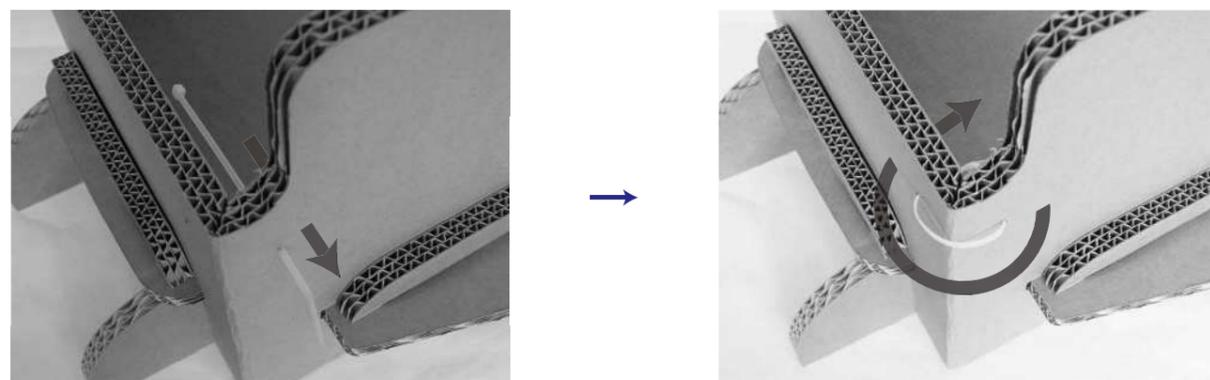
【用意するもの】  
結束バンド、穴あけ器具(きり、千枚通し等)

**1-1** メインフレーム後方の右上角付近に、結束バンドが通せる程度の穴を2カ所空けてください。同様にメインフレーム後方の左上角付近にも穴を2カ所空けてください。

**警告** 穴あけ器具の取り扱いには十分注意し、各メーカーの注意事項を遵守してください。



**1-2** 空けた穴に結束バンドを内から外へ通し、一周させて本体内側で結合してください。結束バンドを締め過ぎると、本体を著しく損傷する可能性がありますのでご注意ください。



余分な結束バンドは切断してください。

## 4. 商品の特徴

### お子さまにも介護者にもやさしい

- ・iトライチェアは、お子さまの発達レベルに合わせてお座りの練習ができ、寝たままや抱っこだけの生活空間をぐっと広げてくれます。
- ・どなたでも接着剤なしで簡単に組み立てることができ、どこへでも持ち運びできる手軽さが介護の強い見方です。

### 三層強化ダンボールがたのもし

- ・iトライチェアの主素材はアメリカで開発された特殊ダンボール。三層強化フルート構造による頑丈さが自慢です。
- ・もちろんダンボールですから“軽くて持ち運びしやすく、加工も簡単、安価で省資源”。
- ・ダンボールならではの魅力をフルに活かし、とても使いやすいiトライチェアを開発しました。

### リサイクルできる素材だから地球にやさしい

- ・ドイツの古紙回収保証マーク「RESY」も取得しており“100%リサイクル可能な素材”です。(ウレタン、カバー、保護テープ等を除く本体)
- ・世界76ヶ国のダンボール産業団体及び企業が参加する国際ダンボール協会(ICC A)が策定した「国際リサイクル・シンボル」は、“そのダンボールがリサイクル可能である”ことを世界共通で示すものです。



### テーブルは簡単脱着、簡単固定

- ・付属のマジックテープにより、テーブルは簡単に脱着及び固定が出来ます。
- ・腹(胸)部を支えるテーブルに取り付けるクッション材も付属していますので、お子さまの身体を優しくホールドすることが出来ます。

### リクライニングパーツ付

- ・リクライニングパーツは2種類あり、背もたれ角度が変えられます。お子様に合わせてどちらかをご使用ください。取り外して使用することも可能です。

### サイズは3種、カラーは2色

- ・サイズはS、M、Lのいずれかから、お子さまの体格(発育)に合わせてお選びいただけます。
- ・カラーは各サイズ共通で、ブルーとピンクよりお選びいただけます。

### 設計・監修

繁成 剛(しげなり たけし)  
長野大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授

日本義肢装具学会評議員  
日本ロービジョン学会評議員 など

日本リハ工学協会福祉機器コンテスト優秀賞 NewSRCウォーカー 1990年  
京都市福祉機器デザインコンペ京都新聞社賞 スーパーウォーカー 1990年  
第1回札幌国際デザインコンペ 佳作 ポチローラー 1992年  
第4回イケア賞(IKEA AWARD スウェーデン) 1995年



iトライチェアを破棄する場合は、本体部分(ダンボール部)とカバー、クッション部分を分け、各市町村や自治体が定める通りに分別廃棄をしてください。